# 平成22年度 財政状況資料集

# 総括表(市町村)

								<b>也宁田休</b> 等	の指定状況	区分	平成22年度(千円)	平成21年度(千円)	区分	平成22年度(千円・%)	平成21年度(千円・%)
	都道府県名	Ð	崎県	市町	「村類型	-	. 0		FU/相连水流	歳入総額	26,297,184	21,657,205	実質収支比率	4.4	4.4
								財政健全化等	×	歳出総額	25,349,177		経常収支比率	81.3	
	市町村名	-	海市	4th	/	1-		財源超過 首都	×	歳入歳出差引	948,007	825,866		( 88.2 )	( 94.3
	中町村石	<u> </u>	1/母巾	地方文	付税種地	1-	1	自都 近畿	×	翌年度に繰越すべき財源 実質収支	343,034 604,973		標準財政規模 財政力指数	13,630,233 0.33	
		22年国調(人)	24 476	,		I.		中部	*	英夏収支   単年度収支	39,667		公債費負担比率	24.7	
			31,176			産業構造			×	半午及収支 精立金				24.7	21.1
	人口	17年国調(人)	33,680					過疎			315,807		健全化判断比率		
		増減率 (%)	-7.4	_	区分	17年国調		山振	×	繰上償還金	1,289,229	856,744			1
		23.03.31(人)	31,410	) a	育1次	3,550		低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率		-
住	民基本台帳人口	22.03.31(人)	31,889	,	D IV	21.8	21.4	指数表選定		実質単年度収支	1,644,703	1,048,956	実質公債費比率	13.1	14.5
		増減率 (%)	-1.5		第2次	4,419	5,078			基準財政収入額	3,174,427	3,243,438	将来負担比率	30.7	65.8
	面積 (km²)		241.95	5 5	62次	27.1	29.9			基準財政需要額	9,619,286	9,367,175	資金不足比率 (3)		1
人	口密度 (人/km²)		129	)	***	8,336	8,256			標準税収入額等	4,065,002	4,152,481			
	世帯数 (世帯)		11,875	<u>я</u>	育3次	51.1	48.6			経常経費充当一般財源等	11,785,185	11,308,021			
			, ,		員の状況					歳入一般財源等	18,182,031	15,362,164			
			1人あたり平均	_	J. 17 J. 130		職員数	給料月額	1人あたり平均	132/13/19/13	,,	,			
	区分	定数	給料月額(百円)			区分	(人)	(百円)	給料月額(百円)	地方信現在高	25,990,820	25,817,562			
	市区町村長	1	6,696	<u> </u>	一般職員	3	311	1,002,664		うち公的資金	18,585,211	19,587,684			
特	副市区町村長	1	6,012			当防職員	-	-		債務負担行為額(支出予定額)	2,904,694	2,978,746			
別	収入役	-	·	- 職	うちお	支能労務職員	19	61,313	3,227	収益事業収入	-				
<b>堀</b>	教育長	1	5,553	員	教育公務	务員	6	24,834	4,139	土地開発基金現在高	680,428	679,785			
4	議会議長	1	3,890		臨時職員		_	-		时功细数甘今	2,151,391	1,835,584			
	議会副議長	1	3,290		合計	`	317	1,027,498	3,241	植立金 (大学 4 人	1,878,853	1,544,107			
	議会議員	18				イレス指数		1,021,100	99.2		5,778,046	4,407,594			

-般会計等の一覧

項番 会計名

(1) 一般会計

事業会計の一覧

会計名

(2) 国民健康保険特別会計

(3) 介護保険特別会計

(4) 後期高齢者医療特別会計

(5) 老人保健特別会計

(6) 特別養護老人ホームやすらぎ荘特別会計

公営企業 (法適)の一覧 項番 会計名

(7) 水道事業会計

(8) 工業用水道事業会計

(9) 病院事業会計

公営企業(法非適)の一覧 項番 会計名

(10) 簡易水道事業特別会計

(12) 交通船特別会計

(11) 下水道事業特別会計

関係する一部事務組合等一覧 組合等名

(13) 外海地区衛生施設組合

(14) 長崎県後期高齢者医療広域連合

(15) 長崎県市町村総合事務組合

地方公社・第三セクター等一覧 項番 団体名

(2)

(16) 長崎県林業公社

(注釈)

<sup>1:</sup>経常収支比率の()内の数値は、「減収補塡債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。 2:地方公共団体が損失補塡等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に 印を付与している。 3:資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

# (1) 普通会計の状況(市町村)

配当副交付金	歳入の	状況(単位 千円	•%)				地方税の状	代況(単位 千円・	%)	
地方譲与材 刊子副交付金 担当副交付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方消費税文付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持費税交付金 地方持税交付金 地方交付税 書通交付税 書通交付税 表2,655		決算額	構成比					収入済額		超過課税分
利子創交付金		4,204,759		4,204,759				4,203,865		
配当副交付金	地方譲与税	255,978	1.0	255,978	1.9			4,203,865	100.0	-
株式等譲渡所得劃交付金	利子割交付金	7,435	0.0	7,435	0.1	市町村民税		2,125,791	50.6	-
地方消費税交付金 32,466 0.1 32,062 0.1	配当割交付金	2,578	0.0	2,578	0.0	個人均等割		37,006	0.9	-
ゴルブ県和田税交付金   32,466   0.1   32,466   0.2   法人秘劃   1,255,006   29.8   1,823,197   43.4   55.481   0.2   54.481   0.4   1,823,197   43.4   55.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   54.481   0.2   55.481   0.2	株式等譲渡所得割交付金	844	0.0	844	0.0	所得割		780,851	18.6	-
特別地方消費税交付金   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   38,922   0.1   32,082   0.2   32,082   0.1   32,082   0.2   32,399   0.1   32,399   0.2   35,481   0.4   43,481   172,223   4.1   0.4   43,481   172,223   174,481   184,481   184,481   184,481   184,481   184,481   184,481   184,481   1	地方消費税交付金	271,520	1.0	271,520	2.0	法人均等割		52,928	1.3	-
語動車取得稅交付金   38,922	ゴルフ場利用税交付金	32,466	0.1	32,466	0.2	法人税割		1,255,006	29.8	-
経油引取税交付金 地方特例交付金 22,399 0.1 32,082 0.1 32,082 0.1 32,082 0.1 32,082 0.2 減収補塡特例交付金 第4,481 0.2 23,399 0.2 24,399 0.2 35.3 8,424,005 32.0 8,424,005 45) 4,143,018 850,030 3.2 14,143,018 53.8 13,292,988 99.5 分担金・負担金 182,615 0.7 432,825 1.6 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 53,905 0.2 54,140,054 53.8 130,611 0.5 819,660 3.1 744,549 825,866 3.1 744,549 825,866 3.1 744,549 825,866 3.1 744,549 825,866 3.1 744,549 16.9 55減収補塡債(特例分) 55該減収補塡債(特例分) 565 11,141,200 4.3 26,297,184 100.0 13,362,069 100.0 13,362,069 100.0 14,362,069 100.0 14,362,069 100.0 14,362,069 100.0 14,432,065 10.0 14,432,085 10.0 14,433,085 10.0 14,433,085 10.0 15,732 180,113 被保険者数(人) 10,751	特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税		1,823,197	43.4	-
地方特例交付金 別題	自動車取得税交付金	38,922	0.1	38,922	0.3	うち純固定資産	税	1,809,552	43.0	-
現国権闘特例交付金   32,082   0.1   32,082   0.2   1   32,082   0.2   1   22,399   0.1   22,399   22,399   23,39	軽油引取税交付金	· -	-		-	軽自動車税		82,654	2.0	-
減収補塡特例交付金	地方特例交付金	54,481	0.2	54,481	0.4	市町村たばこ税		172,223	4.1	-
地方交付税 8,424,005 32.0 8,424,005 63.0   法定外普通税	児童手当及び子ども手当特例交付金		0.1	32,082	0.2	鉱産税		-	-	-
普通交付税 8,424,005 32.0 8,424,005 32.0 850,030 3.2 13,292,988 99.5 20通安全対策特別交付金 3,417 0.0 4.3 3,417 0.0 4.3 3,417 0.0 4.3 3,417 0.0 4.3 3,417 0.0 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	減収補塡特例交付金	22,399	0.1	22,399	0.2	特別土地保有税		-	-	-
特別交付税 (一般財源計) 14,143,018 53.8 13,292,988 99.5	地方交付税	9,274,035	35.3	8,424,005	63.0	法定外普通税		-	-	-
特別交付税 (一般財源計) 14,143,018 53.8 13,292,988 99.5	普通交付税	8,424,005	32.0	8,424,005	63.0	目的税		894	0.0	-
交通安全対策特別交付金 分担金・負担金 使用料 手数料 国庫支出金 国庫支出金 国市度大田会 部道府県支出金 お諸庭収入 部道府県支出金 おおまし、 おもり、 おもり、 おもり、 おもり、 おもり、 おもり、 おもり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、		850,030	3.2	-	-	法定目的税		894	0.0	-
分担金・負担金 使用料	(一般財源計)	14,143,018	53.8	13,292,988	99.5	入湯税		894	0.0	-
使用料	交通安全対策特別交付金	3,417	0.0	3,417	0.0	事業所税		-	-	-
表皮外目的税	分担金・負担金	182,615	0.7	-	-	都市計画税		-	-	-
国庫支出金 国有提供交付金(特別区財調交付金) 64,342 0.2 64,342 1,190,545 4.5 130,611 0.5 高附金 最19,660 3.1 268,535 1.0 268,535 1.0 268,535 1.0 2744,549 2.8 1,322 105 105 105 105 105 105 105 105 105 105	使用料	432,825	1.6	-	-	水利地益税等		-	-	-
5   1   1   1   1   1   1   1   1   1	手数料	53,905	0.2	-	-	法定外目的税		-	-	-
部道府県支出金 1,190,545 4.5 130,611 0.5 130,6	国庫支出金	2,993,596	11.4	-	-	旧法による税		-	-	-
財産収入	国有提供交付金(特別区財調交付金)	64,342	0.2	64,342	0.5					-
詩附金     819,660     3.1     - 日本の表別	都道府県支出金	1,190,545	4.5	-	-			平成22年度		平成21年度
寄附金 操え金 最越金 825,866 33.1	財産収入	130,611	0.5	-	-			99.1	94.3	98.6 93.0
繰入金 機越金 諸収入 744,549 2.8 1,322 0.0 地方債 4,443,700 16.9	寄附金	819,660	3.1	-	-	/0// 左・計   中町		99.4	96.7	98.7 94.5
諸収入 744,549 2.8 1,322 0.0 公営事業等への繰出 国民健康保険事業会計の状況 16.9 合計 2,860,967 実質収支 273,747 合計 2,860,967 実質収支 273,747 下水道 691,951 再差引収支 214,329 病院 483,085 加入世帯数(世帯) 5,732 病院 483,085 加入世帯数(世帯) 5,732 (最)公合計 26,297,184 100.0 13,362,069 100.0 簡易水道 180,113 被保険者数(人) 10,751	繰入金	268,535	1.0	-	-	(物) せ   純固	定資産税	98.8	91.4	98.5 91.4
地方債 4,443,700 16.9   合計 2,860,967   実質収支 273,747   うち減収補塡債(特例分)   行款 691,951   再差引収支 214,329   1,141,200 4.3   1,141,200 4.3   1,362,069 100.0   簡易水道 180,113 被保険者数(人) 10,751	繰越金	825,866	3.1	-	-					
うち減収補塡債(特例分) 下水道 691,951 再差引収支 214,329 うち臨時財政対策債 1,141,200 4.3 病院 483,085 加入世帯数(世帯) 5,732 歳入合計 26,297,184 100.0 13,362,069 100.0 簡易水道 180,113 被保険者数(人) 10,751	諸収入	744,549	2.8	1,322	0.0		への繰出	国民健康	東保険事業会記	†の状況
うち臨時財政対策債 1,141,200 4.3 -   -   病院 483,085 加入世帯数(世帯) 5,732 最入合計 26,297,184 100.0 13,362,069 100.0 簡易水道 180,113 被保険者数(人) 10,751	地方債	4,443,700	16.9	-	-	合計	2,860,967	実質収支		273,747
最入合計	うち減収補塡債(特例分)	-	-	-	-					214,329
最入合計		1,141,200	4.3	-	-				)	5,732
大海 20.620 (保険税/約)収入額 75	歳入合計	26,297,184	100.0	13,362,069	100.0		180,113	被保険者数(人)	•	

公営事業等/	∖の繰出	国民健康保険事業会計の状況				
合計	2,860,967	実質収支	273,747			
下水道	691,951	再差引収支	214,329			
病院	483,085	加入世帯数(世帯)	5,732			
簡易水道	180,113	被保険者数(人)	10,751			
交通	39,639	被保険者 「保険税(料)収入額	75			
国民健康保険	358,704	1人当り   国庫支出金	121			
その他	1,107,475	「ヘヨリ し保険給付費	281			

(注釈) 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

		N4:0 ( B	(6 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
	歳出の状況(単位 千円・%) 目的別歳出の状況(単位 千円・%)							
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建		(A)のうち充	当一般財源等		
議会費	156.191	0.6	(木)のフラ自通短	E以 学 未 貝	(1)00 050	156,191		
総務費	4,646,168	18.3		465,095		3,952,994		
民生費		21.8		38,763				
(K) 工員 衛生費	5,519,897 2,858,317	11.3		782,623		2,798,254 2,182,097		
				102,023				
労働費	81,604	0.3		040 470		188		
農林水産業費	1,051,592	4.1		248,176		848,842		
商工費	285,224	1.1		36,091		186,087		
土木費	3,698,725	14.6	3	3,275,341		775,255		
消防費	669,879	2.6		205,256		522,265		
教育費	1,680,053	6.6		479,272		1,289,272		
災害復旧費	2,914	0.0		-		1,010		
公債費	4,658,974	18.4		-		4,481,930		
諸支出費	39,639	0.2		-		39,639		
前年度繰上充用金	-	-	_			-		
歳出合計	25,349,177	100.0		5,530,617		17,234,024		
ΕC	性質別歳		(単位 千円・%)		\\\	はままれる		
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	<b> </b>	当一般財源等	経常収支比率		
義務的経費計	10,847,747	42.8	8,181,170		6,881,715	47.4		
人件費	3,061,626	12.1	2,778,579		2,775,766	19.1		
うち職員給 扶助費	1,818,630	7.2 12.3	1,617,595		913,248	6.3		
	3,127,147		920,661					
公債費   内   元利償還金	4,658,974 4,658,969	18.4 18.4	4,481,930 4,481,925		3,192,701	22.0 22.0		
	4,656,969		4,461,925		3,192,696			
	-	0.0	_		-	0.0		
その他の経費 物件費	8,967,899	35.4 8.7	7,623,975		4,903,470	33.8 11.2		
	2,215,316	0.4	1,766,172		1,629,315	0.4		
│ 維持補修費 │ 補助費等	113,366		53,739		53,739	8.7		
情助員等   うち一部事務組合負担金	1,624,240 92,621	6.4 0.4	1,348,193 80,373		1,261,872 80,373	0.6		
フラール事務組合員担金   繰出金	2,374,159	9.4	2,148,478		1,958,544	13.5		
繰山並   積立金	2,374,139	8.8	1,954,351		1,900,044	13.3		
領立並   投資・出資金・貸付金	403,042	1.6	353,042		-	-		
投資·山資金·負的金   前年度繰上充用金	403,042	1.0	333,042			-		
投資的経費計	5,533,531	21.8	1,428,879					
対負的経負制   一 うち人件費	4,742	0.0	3,442					
	5,530,617	21.8	1,427,869					
. うち補助	989,619	3.9	77,946					
内   こた畄猫	1,942,829	7.7	1,218,786					
訳している。  ジェクラース  ジェクス  ディース  ディ	2,914	0.0	1,010					
失業対策事業費	2,314	0.0	1,010					
成出合計	25,349,177	100.0	17,234,024					
755 LI II I	20,070,177		17,204,024					

#### (2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村) 平成22年度 長崎県西海市 方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位: 続資産又は 正味財産 実質収支 他会計等からの 繰入金 当該団体からの 貸付金 当該団体からの 補助金 会計名 形式収支 地方債 現在高 備考 地方公社・第三セクター等名 経常損益 一般会計等 負担見込額 備考 長崎県林業公社 実質赤字額 公営企業会計等の財政状況(単位:百万円) 他会計等からの 繰入金 企業債(地方債) 現在高 資金剩余額/不足額 (実質収支) 会計名 総費用 (歳出) 純損益 (形式収支) 資金不足比率 1 国民健康保険特別会計 5,005 4,720 3,099 3,032 後期高齢者医療特別会計 315 313 特別養護老人ホームやすらぎ荘特別会計 252 法非適用企業 水道事業会計 313 1,064 法適用企業 工業用水道事業会計 222 246 法適用企業 病院事業会計 法適用企業 下水道事業特別会計 法非適用企業 交通船特別会計 119 法非適用企業 連結実質赤字額 計 公営企業会計等 外海地区衛生施設組合 長崎県後期高齢者医療広域連合 196,174 194,776 1,398 1,398 計一部事務組合等 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、 印を付与して 将来負担の状況 (千円・%) 公債費負担の状況(千円・%) 実質公債費比率 (千円・%) (千円・%) 平成20年度 平成21年度 平成22年度 将来負担額 一般会計等に係る地方債の現在高 元利償還金 3,278,425 3,157,338 26,279,674 24,321,295 24,722,625 226.1 PFI事業に係るもの 満期一括借還地方債に係る年度割相当額 債務負担行為に基づく支出予定額 616,202 356,289 171,419 いわゆる五省協定等に係るもの 公営企業債の元利償還金\*に対する繰入金 公営企業債等繰入見込額 101.9 国営土地改良事業に係るもの 862,111 861,043 11,635,277 11,507,161 11,146,727 目合等が起こした地方債の元利\*償還金に対する負担金等 組合等負担等見込額 **債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの)** 退職手当負担見込額 5,805 - 時借入金の利子 1,089 設立法人等の負債額等負担見込額 23,700 23,625 23,474 依頼土地の買い戻しに係るもの 連結実質赤字額 (ア) 4,012,811 4,201,391 4,080,213 社会福祉法人の施設建設費に係るもの 損失補償・債務保証の履行に係るもの 平成20年度 平成21年度 平成22年度 分母比 組合等連結実質赤字額負担見込額 き受けた債務の履行に係るもの 42,715,376 1わゆる五省協定等に係るもの その他上記に準ずるもの 充当可能特定债人 国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの 1,725,299 1,349,293 1,296,825 11.9 下水道事業特別会計 9,156,651 9,092,493 9,003,924 82.3 債務 負負 担けた公務員等共済組合に係るもの 社会福祉法人の施設建設費に係るも 損失補償・債務保証の履行に係るも 簡易水道事業特別会計 基準財政需要額算入見込額 24,943,860 24,859,288 26,341,022 240.9 2,342,687 2,288,563 2,121,842 交通船特別会計 社会福祉法人の施設建設費に係るもの 33,982,294 33,503,782 36,777,303 32,133 25,373 18,186 (オ) 損失補償・債務保証の履行に係るもの 将来負担比率((エ) - (オ)) / ((イ) - (ウ)) × 1 0 0 工業用水道事業会計 引き受けた債務の履行に係るもの その他上記に準ずるもの 60,153 地方道路公社に係る将来負担額 利子補給に係るもの 54,715 土地開発公社に係る将来負担額

健全化判断比率	平成22年度(再掲)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.89	20.00
連結実質赤字比率	-	17.89	35.00
実質公債費比率	13.1	25.0	35.0
将来負担比率	30.7	350.0	

12,442,177

2,594,684

14.4

(単年度)

(3ヵ年平均)

12,897,802

13,630,233

標準財政規模

事人公債費等の額

実質公債費比率 ((ア) - (ウ)) / ((イ) - (ウ)) × 1 0 0

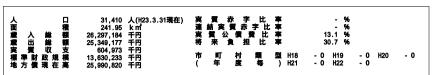
> 平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を招除しており、満期一括償還地方債に係る年度動相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。 実質公債費比率の((ア)-(ウ))は特定財源の額を投除している。

その他第三セクター等に係る将来負担額

# (3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

長崎県西海市



当該団体値 ◆ 類似団体内平均値 ▼ 類似団体内の

100.0

200.0

300.0

400.0

H18

H19

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

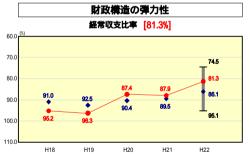
「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

## 財政力 財政力指数 [0.33] 1.36 1.20 0.90 0.60 0.48 0.24 H18 H19 H20 H21 H22

#### 類似団体内層位 長崎順平均 61/88

#### 対政力指数の分析機

人口の減少や高齢化に加え、市内に中心となる産業が少ないこと等により 財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。今後も、収納率向上 対策による歳入確保、歳出の継続的な見直し及び企業誘致の推進等によ り財政基盤の健全化を図る。



#### 87.5 12/88

## 2常収支比率の分析機

复型团体内置位

類似団体平均を下回っており、前年度より6.6ポイント改善している。要因と しては、税収や普通交付税の増など歳入の増額があげられる。今後も公債 費の抑制をはじめ経常経費の歳出削減に努める。



# 将来負担比率 [30.7%]

116.1

H21

H22

将来負担の状況

1283

H20

類似团体内層位

全国平均

62.8

#### 来會担比率の分析機

類似団体平均を下回っており、主な要因としては、地方債の繰上償還によ る地方債残高の減等があげられる。今後も公債費等義務的経費の削減を 中心とする行財政改革を進め、財政の健全化に努める。



# 類似団体内順位

### 質公債費比率の分析機

繰上償還や新規発行地方債抑制への計画的な取り組みにより、類似団体 平均を下回っているが、今後、ごみ処理施設・汚泥再生処理施設建設等の 大型事業が本格化するため、今後とも計画的に繰上償還や新規発行地方 債の抑制に努める。



# *、ロチ人当たり間面数の分析機*

類似団体とほぼ同数であるが、今後も更なる行財政の効率化を図り、定員 適正化計画による人員の配置に努める。

7.75



# 給与水準 (国との比較)

## ラスパイレス指数 [99.2]



# 78/88

### ラスパイレス指数の分析機

前年を上回り、全国平均もわずかながら上回っている。また、類似団体平均と比較すると、近年、その差は拡大傾向にある。経験年数階層の変動や職 種区分間の異動が、ラスパイレス指数上昇の主な要因であるが、今後も引 き続き、国・県の基準に沿った給与制度の確立を図り、特殊勤務手当の抜 本的見直しなどを進め、より一層の給与の適正化に努める。



# 人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析機

全国平均

114,985

類似団体平均を上回っている要因として、3つの離島をはじめ広大な行政範 囲を有していること及び全国平均を上回る高齢化地域であることが考えら れる。今後も行財政の効率化、事務事業の見直しを行い、財政の健全化に

長崎県平均

120,441

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

# 長崎県西海市

11.2

11.1

64.9

# 経常収支比率の分析

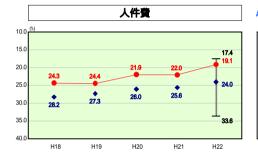


市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

物件費 6.0 11.8 148 18. 21.0 20.3 H18 H19 H20 H21 H22

類似団体内膜位 41/88 物件費の分析機

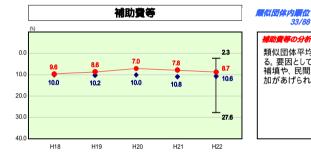
> 類似団体平均を下回っており、前年度より1.4ポイント改善してい る。要因として、施設の管理費等の見直しがあげられる。



#### 類似団体内膜位 25.1

#### 人件曹の分析權

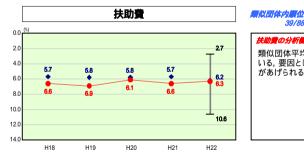
類似団体平均を下回っており、前年度より2.9ポイント改善してい る。要因としては、人事院勧告による職員給の減額等があげられ



# 33/88 補助書等の分析機

類似団体平均を下回っているが、前年度より0.9ポイント悪化してい る。要因として、市立病院事業会計への医業収益の減による赤字 補填や、民間移譲に伴う病院事業債繰上償還に伴う補助金の増 加があげられる。

全国平均



# 扶助費の分析機

類似団体平均を上回っているが、前年度より0.3ポイント改善して いる。要因としては、子ども手当ての創設や生活保護費の伸び等 があげられる。

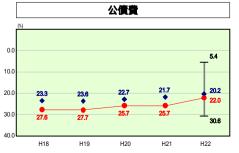
全国平均



#### その他の分析機

類似団体内膜位

類似団体平均を上回っており、前年度より0.8ポイント悪化してい る。要因として、特別会計への繰出金の増加があげられる。



類似団体内質位 公信曹の分析機

類似団体平均を上回っているが、前年度より3.7ポイント改善して いる。要因としては、今後、ごみ処理施設・汚泥再生処理施設建設 等の大型事業が本格化するため、縁故債の繰上償還を行ったこと があげられる。

19.0



## 公信曹以外の分析機

類似団体平均を下回っており、前年度より2.9ポイント改善してい る。今後も健全な財政運営及び行財政改革を推進していく。

全国平均

当該団体値

24.0

226

類似団体内平均値

類似団体内の 最大値及び最小値

4,742

327,883

3 035 884

151

10,439

96.653

10,643

96.246

12.1

68.6

81.4

61.4

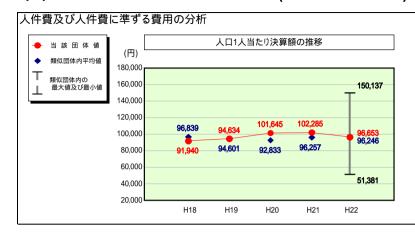
68.3

91.5

1.9

0.4

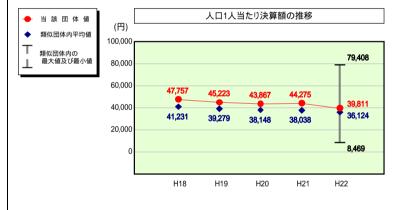
# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)



#### 人件費及び人件費に準ずる費用 当該団体決算額 人口1人当たり決算額 当該団体(円) 類似団体平均(円) 対比(%) (千円) 3,061,626 97,473 人件費 86,988 賃金(物件費) 63,684 2,028 6,464 一部事務組合負担金(補助費等) 40,65 1,294 6,956 <u>いずが記し長記率</u>(H配見子) 公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等) 公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金) 521 1,351 16,36 10 公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金) 176.70 5,626 3,342 事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費) 1,777

当該団体 類似団体平均 対比(差引) 人口1,000人当たり職員数(人) 9.75 0.34 10.09 ラスパイレス指数 99.2 96.1 3.1

# 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及ひ公債費に準する費用(実買公債費比率の構成要素)				
	当該団体決算額		人口1人当たり決算	額
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額	3,157,338	100,520	68,687	46.3
(繰上償還額等を除く)	3, 137, 330	100,320	00,007	40.5
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの			15	
(年度割相当額)	-	-	13	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	861,043	27,413	20,366	34.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担			4,386	
金に充当する一般財源等額	-	•	4,300	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する	61,344	1,953	2,380	17.9
一般財源等額	01,344	1,900	2,360	17.9
一時借入金利子	488	16	15	6.7
(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	400	10	13	0.7
特定財源の額	133,680	4,256	4,237	0.4
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として	2,696,066	85,835	55,487	54.7
普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	2,090,000	00,000	55,467	54.7
승計 	1,250,467	39,811	36,124	10.2

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (参考) 普通建設事業費の分析 人口1人当たり決算額の推移 (円) 200,000 150.000 100,000 50,000 0 H18 H19 H20 H21 H22 ── 当該団体値 ◆ 類似団体内平均値

普通建設事業費							
		当該団体決算額		人	.口1人当たり決算額	頚	
		(千円)	当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A)-(B)
H18		2,582,945	76,995	19.5	65,235	0.8	20.3
	うち単独分	1,035,005	30,852	29.4	35,265	10.6	18.8
H19		2,220,806	67,455	12.4	56,233	13.8	1.4
	うち単独分	909,907	27,637	10.4	32,240		1.8
H20		2,666,255	82,475	22.3	57,848	2.9	19.4
	うち単独分	1,234,049	38,173	38.1	33,469	3.8	34.3
H21		3,936,586	123,447	49.7	79,008	36.6	13.1
	うち単独分	1,778,742	55,779	46.1	46,014	37.5	8.6
H22		5,530,617	176,078	42.6	86,381	9.3	33.3
	うち単独分	1,942,829	61,854	10.9	41,242	10.4	21.3
過去5年間平均		3,387,442	105,290	16.5	68,941	7.2	9.3
	うち単独分	1,380,106	42,859	11.1	37,646	2.3	8.8

退職金

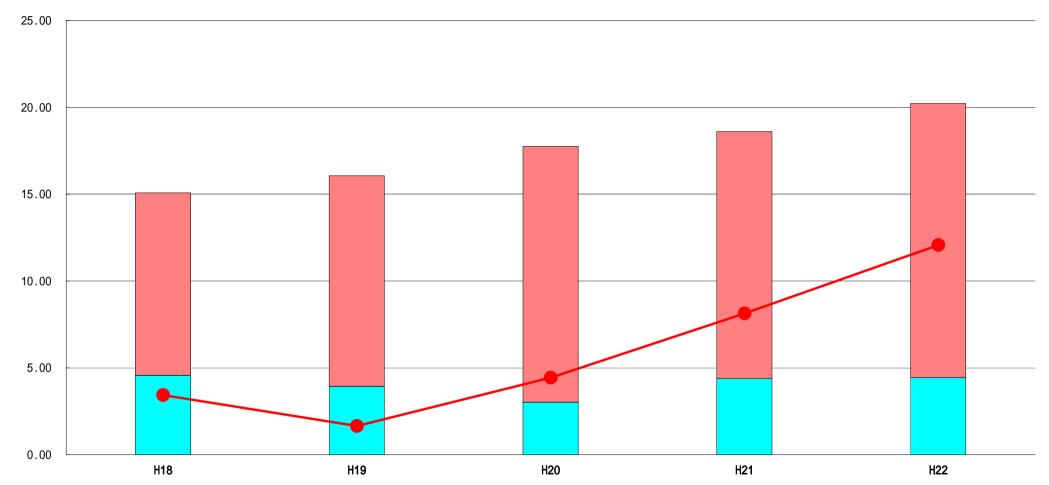
合計

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析(市町村)

平成22年度

長崎県西海市

# 標準財政規模比(%)



# 標準財政規模比(%)

区分	H18	H19	H20	H21	H22
財政調整基金残高	10.52	12.13	14.73	14.23	15.78
実質収支額	4.56	3.93	3.02	4.38	4.44
<b>——</b> 実質単年度収支	3.43	1.65	4.44	8.13	12.07

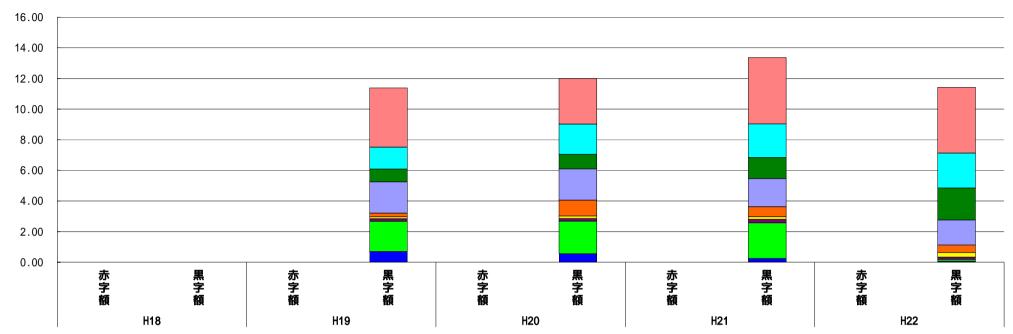
#### 分析相

実質収支比率が対前年度比0.06ポイント増加している。要因として、税収や普通交付税の増など歳入の増額があり、実質収支額が対前年比39,667千円増額したことがあげられる。

# (6)連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析(市町村)

平成22年度

長崎県西海市



標準財政規模比(%
-----------

年度 会計	H18	H19	H20	H21	H22
一般会計	1	3.87	2.98	4.33	4.30
水道事業会計	-	1.43	1.97	2.20	2.28
国民健康保険特別会計	-	0.84	0.95	1.37	2.09
工業用水道事業会計	-	2.04	2.04	1.84	1.63
介護保険特別会計	-	0.24	1.04	0.65	0.49
下水道事業特別会計	1	0.13	0.15	0.18	0.31
簡易水道事業特別会計	-	0.16	0.18	0.23	0.14
病院事業会計	-	1.98	2.14	2.32	0.12
その他会計(赤字)	-	-	-	-	-
その他会計(黒字)	-	0.69	0.54	0.24	0.06

# 分析欄

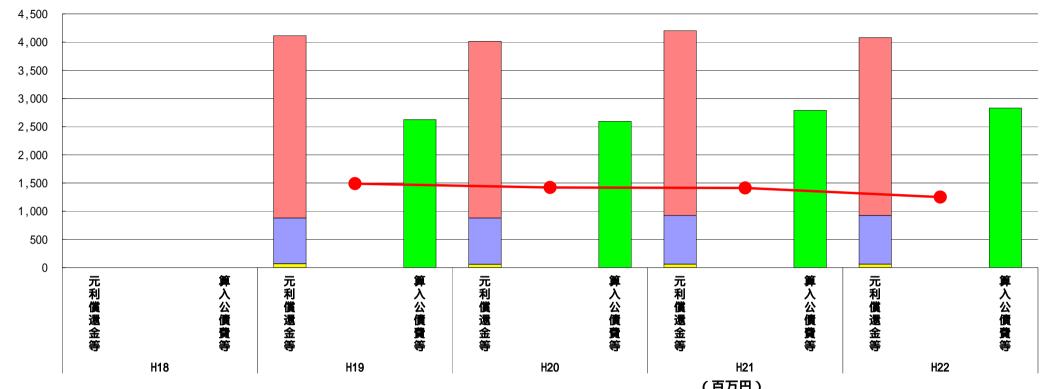
全会計黒字で推移しており、今後も健全財政運営に努めていく。

# (7) 実質公債費比率 (分子)の構造(市町村)

平成22年度

長崎県西海市

# (百万円)



分子の構造	年度	H18	H19	H20	H21	H22
	元利償還金	-	3,234	3,136	3,278	3,157
	積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-
元利償還金等(A)	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	812	822	862	861
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額	=	67	55	60	61
	一時借入金利子	-	-	1	1	0
算入公債費等(B)	算入公債費等	-	2,625	2,594	2,789	2,830
(A) - (B)	── 実質公債費比率の分子	-	1,488	1,420	1,412	1,249

# 分析欄

実質公債費比率は対前年度比1.4ポイント減少している。今後の大型事業に伴う新規地方債の発行を考慮し、地方債残高の抑制を図るために、縁故債や財政融資資金等の繰上償還及び新発債発行額抑制をしながら実質公債費比率の抑制に努めていく。

平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。 平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

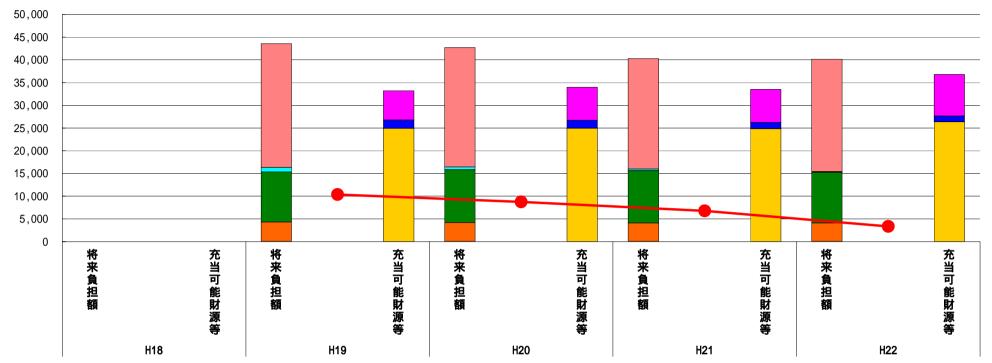
9/10

# (8) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成22年度

長崎県西海市

(百万円)



五石	ш	`
-1	П	•

分子の構造	年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額(A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	27,245	26,280	24,321	24,723
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	958	616	356	171
	公営企業債等繰入見込額	-	11,062	11,635	11,507	11,147
	組合等負担等見込額	-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額	-	4,259	4,161	4,072	4,071
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	24	24	24	23
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-
充当可能財源等(B)	充当可能基金	-	6,454	7,313	7,295	9,139
	充当可能特定歳入	-	1,835	1,725	1,349	1,297
	基準財政需要額算入見込額	-	24,907	24,944	24,859	26,341
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	10,352	8,733	6,777	3,358

# 分析欄

将来負担比率は前年度と比較して35.1ポイント改善している。今後も公債費等義務的経費の削減を中心とする行財政改革を進め、財政の健全化に努める。

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。